



通信

HP 学校だより
R7.12.2
NO.29
文責 伊藤美佳



子どもたちが輝く場面

27日（木）の校内マラソン大会は、駐在さん、交通指導員さん、そしてPTAの役員さんとボランティアの方々にお手伝いいただき、無事開催することができました。誠にありがとうございました。また、多くの保護者、地域の方々が子どもたちの応援にきてくださいました。多くの声援を受け、緊張していた子どもたちのやる気スイッチが入り、もてる力を出し切れたのではないかと思います。

さて、子どもたちの一生懸命な姿を見た地域の方から、「感動した」「思わず応援したくなった」といった感想をいただきました。一生懸命な姿は人の心を打つことを、子どもたちには伝えたいです。一生懸命は、順位ではかれるものではありません。自分で決めた目標に向かってひたすらに足を運んでいる、その姿が一生懸命なのです。そして、人の心を打ちます。

今回のマラソン大会でも、それぞれの子どもが輝く場面はあったと思います。結果はもちろん大切ですが、その結果までの過程を大いに認め、より輝かせていきたいと思います。

アジサイの里をめざして

28日（金）に、4年生がここまで育てたアジサイを西山に植栽してきました。4年生は、4月に今の5年生からアジサイの苗を受け取り、世話を続けてきました。暑い夏を乗り越え、元気に育った苗が、4年生の手で西山に植えられました。来年の6月には、西山できれいなアジサイの花を咲かせてくれることでしょう。

植栽の後は、西山で思いっきり遊んだ子どもたちでした。その中でも、整備隊の方々のおかげでゴミの無い西山を保っていることに気づく子、自分たちが遊んでいるときに、整備隊の方々が最終確認や水やりをしてくださっていることに感謝の気持ちをもつ子など、体験を通して、人としての成長を感じさせてくれる子どもたちに出会うことができました。



地域に助けられて

今年の夏の猛暑により、1年生の植えたサツマイモが例年になく不作でした。焼き芋パーティーを企画している1年生からすれば「どうする」です。そんな時に、地域の方から「芋を掘っていない畝があるけど、子どもたちに掘ってもらっていいよ」というお声がかかりました。ひまわり学級の子どもたちが、さっそくそこへ出かけて行って、たくさんの芋を掘りました。あまりにたくさんあったので、1年生にもたくさん渡せそうです。また、別の日に地域の方から「あまりできがよくなかったけど、もらってくれるかな」とサツマイモのプレゼントをいただきました。困っているとすぐに助けの手を差し伸べていただける豊坂学区は、本当にすてきなところですよ。